

ねっとわーく

市町村のページ〔特集：特色ある公民館活動〕

- こななまちあんなまち『よかろうもん講座』にみるシビックプライドの醸成 ……北九州市立東朽網市民センター
- 一市内高齢化率No.1！でも、みんな元気ですー ……太宰府市大佐野台公民館
- 二本松ふれあい農園 ……筑後市二本松公民館
- 森安ふれあいサロン ……川崎町森安公民館
～人と人をつないで楽しく地域づくり～

こちら県公連

- 平成28年度福岡県公民館実践交流会～報告～
- 平成28年度福岡県公民館地区別研修会～実施状況～

平成29年3月 公民館情報通巻137号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575

福岡市博多区東公園7-7

福岡県教育庁教育企画部社会教育課内

TEL 092-643-3887

FAX 092-643-3889

シリーズ：特色ある公民館活動

北九州市立東朽網市民センター



よかろうもん講座

太宰府市大佐野台公民館



いわの会

筑後市二本松公民館



サツマイモの芋ほり

川崎町森安公民館



森安ふれあいサロン

(写真は本文にも掲載)

こんなまちあんなまち『よかろうもん講座』にみるシビックプライドの醸成

北九州市立東朽網市民センター

校区の概要

東朽網校区は、小倉南区の東端に位置し、水晶山から千本桜で有名な昭和池、朽網川、曾根干潟へと連なる水環境が保全され、田園の広がる自然豊かなまちです。近年北九州空港が開港し臨空産業団地の開発などがありますが、神社や史跡も多く、点在し神幸祭や口説き盆踊りなどの伝統文化の継承もされている人情のあふれる素朴で住みやすい校区です。

交流相手の平野校区は、八幡東区と八幡西区にまたがる花尾山の麓に広がる自然豊かな地域で、前田祇園山笠や前田の盆踊りなどを継承している文化と歴史の薫るまちです。戦後70年の節目に、聞き書きボランティア「平野塾」による八幡大空襲体験者の証言集『あの日、八幡で何が起こったか』を編纂し、後世に伝え残す活動に取り組んでいます。

事業の目的

人口急減・超高齢化という大きな課題に対して、自治体もそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるような仕組みづくりが求められています。2つの特色ある地域を対比しながら多くの気づきを得ることができる交流講座は、単なる「まち自慢」を越え、当事者意識に基づく自負心『シビックプライド』を育て、地域の一員であるという意識へ繋がることに期待しました。

事業概要

第一回《東朽網編》平成28年5月27日(金)10時～14時

会場：小倉南区東朽網市民センター

参加者合計：60名(東朽網40名、平野20名JRを利用)

第二回《平野編》平成28年6月9日(木)10時～14時

会場：八幡東区平野市民センター

参加者合計：52名(東朽網32名、平野20名貸切バス利用)

第三回《フットパス東朽網編》平成28年11月11日(金)10時～15時

コース：JR 朽網駅～宗林寺～昭和池～東朽網市民センター

参加者合計：60名(北九州市立大学9名、東朽網32名、平野19名)



フットパス東朽網編では、宗林寺ご住職のご厚意によりお御堂をお借りしての講義と昼食交流会となりました。

成果

「区が違えばこんなに違う」。一回目、二回目はお互いの地域を訪問する講座でしたが、心を入れてもてなすという地域性が表出し「おもてなし隊」と呼ばれる方々を中心に取り組みました。三回目は、それまで築いた親睦を深め、それぞれの地域の活性化につなげるために北九州市立大学の支援をいただいて東朽網の自然を活用したフットパス講座に取り組みました。招いた側も招かれた側も受講生の枠を越え、時間の経過と共に当事者意識が芽生え、訪問先を尊重しながらも改めて我が郷土に誇りを感じたようでした。この成果を「よかろうもん効果」と名付けました。



平野編では伝統ある前田の盆踊りの披露

課題：今回は市民センター2館での交流講座でしたが、新しいとして地域活動に一石を投じることができたのではないのでしょうか？今後、さまざまな方向性を模索しながら、両市民センターが連携を継続して「よかろうもん講座」をどこまで地域のまちづくりへ広げることができるのかが課題だと考えています。

【問合せ先】 北九州市立東朽網市民センター

北九州市小倉南区大字朽網 1215-1 ☎093-475-8861 Fax093-475-8862

ー市内高齢化率No.1！でも、みんな元気ですー

太宰府市 大佐野台公民館

【地域の紹介】

大佐野台は、太宰府市の西端部に位置し、昭和40～50年代の分譲住宅ブームの中で誕生した小規模団地です。東に県立福岡農業高校と県立太宰府特別支援学校が隣接し、南に九州自然歩道天拝山～基山山系を拝した緑豊かな自然環境に囲まれています。

入居当時の周辺は田畑も多く不便な地域でしたが、年々社会基盤整備が進み、現在は小中学校、医院、店舗・スーパーも近く、当時からは考えられないほど便利な地域になりました。住民の自治会に対する意識は高く、毎年の定期総会の出席率は90%を切ることはありません。このように、発足当時から諸先輩方が育ててきた住民相互のふれあいが深く根付き、顔の見える関係がしっかりできております。

ただ40年も経つと、一斉に歳を重ね、気がつくとも市内で高齢化率No.1の自治会として愁眉^{しゅうび}の的になっています。でもみんな元気です。ただ、これから5年先、10年先を考えると、このまま指を銜えているわけにはいきません。定例活動のほかに以下の施策をはじめ2年目を迎えます。緒^{ちよ}についたばかりです。

楽しく、無理なく、息の長い活動を念じているところです。

【定例活動】

- ・定期清掃活動：町内6か所を清掃区域とし、第3日曜日/月に実施。
- ・夏祭り：第38回
- ・敬老会：第30回
- ・3世代交流新春餅つき大会：第6回

【文化・スポーツ活動】

- ・手芸クラブ：第2・4金曜/月
- ・絵手紙教室：第2・4火曜/月
- ・岩野フェスタ：ペタンク競技大会。第20回。
- ・ペタンクを楽しも～かい：火・木・土・日/週（12～2月休止）
- ・ラジオ体操：6:30～6:40/毎日
- ・西校区自治協議会事業参加：体育の日行事、くくりん祭、健康度測定会
合同防犯パトロール
- ・市スポーツ大会参加：市民ソフトボール大会、ペタンクカーニバル

【げんきづくり施策】

- ・ダーツ競技会：第2、4月曜日/月。2、7月に大会
- ・いわの会：公民館を解放（第3水曜/月 10:00～15:00）して、思い思いに集って歓談。不定期に出前講座を開催。手づくり昼食を提供（参加費100円）
- ・青壮年部の設立：次世代を担う青壮年を対象に結成



問合せ先 〒818-0101 太宰府市観世音寺1丁目3番1号
太宰府市中央公民館 (TEL 092-921-2101 FAX 092-285-2631)

二本松ふれあい農園

筑後市二本松公民館

○二本松行政区の概要

二本松行政区は、筑後市のほぼ中心に位置し、新興住宅地の中に農地がわずかではありますが点在しています。平成29年2月現在の人口は、1,215人(489世帯)となっています。

○事業の経緯

地域の住民同士(子ども、親子、親同士、地域の方々)のふれあいの場としてコミュニケーションを図る目的で平成27年5月から「二本松ふれあい農園」事業を開始しました。

○事業の内容

イモ類などの野菜作りを中心に、年間の活動を行っています。その際、毎月ふれあい農園通信を発行し、苗植え、草取り、収穫のお知らせを皆さんにしています。

ふれあい農園の土地が、360坪と広く、兼業農家の方がボランティアとして協力をしてくださり、とても助かっています。また、農園に多くの方が来られるよう夏祭りやデイサービス、老人会等へ収穫した野菜を提供し、宣伝も行っています。

最近では、農園が通学路にあるため、子ども達が、学校帰りにふれあい農園に寄り、そこで宿題や草取り作業を手伝ったりして過ごすこともあります。ある低学年の男の子のお母さんから、「この子は人付き合いが嫌いだったけど、ふれあい農園に行くことをすごく楽しみにしています。ありがとうございます。」とのうれしい言葉をいただきました。



サツマイモの芋ほり



収穫物でバーベキュー

○成果と課題

成果として、子どもの参加が増え、それに伴い子育て世代の参加も増えました。皆さんがいろんな話題でよく会話をされている様子が見られるようになり、地域住民の異世代交流が増えました。また、野菜を育てる大変さを知り、その中でふれあいを通して、大変さだけでなく、喜びを知っていく子ども達の心の成長も感じています。

課題としては、参加者が固定されつつあり、今後、もっと多くの人に参加してもらうための工夫が必要だと考えています。また、現在公民館の予算から費用を捻出していますが、ふれあい農園で育てた野菜を販売するなど、費用の捻出も必要だと考えています。

【問合せ先】 筑後市中央公民館

〒833-0031 筑後市大字山ノ井899

TEL 0942-53-2178 FAX0942-53-4216

森安ふれあいサロン ～人と人をつないで楽しく地域づくり～

福岡県田川郡川崎町 森安公民館

1. 森安行政区の概要

森安行政区は川崎町の最北部にあり、町内では比較的商業施設の多い地域です。そして、農村部以上に元気な高齢者があふれる行政区でもあります。その中で公民館では森安ふれあいサロン、森安修道館（剣道）、敬老会等様々な活動が行われています。



2. 実施に至る経緯

近年、急速な少子高齢化が進み、川崎町でも高齢化率が30%を超え、独居高齢者世帯や高齢者夫婦世帯が急増しています。

そこで、平成23年度から独居の高齢者等を対象とした「高齢者等見守りネットワーク」事業を通じて、ただ見守りをするだけでなく、高齢者の生きがいづくりや地域のつながりを深める事ができればと、公民館で定期的に楽しめる活動を呼びかけるようにしました。



3. 事業内容

回数：年3回程度（平成23年度開始） 時間：10時00分～12時00分

対象者：基本的に70歳以上の森安行政区の高齢者 参加費：無料（おやつ有）

4. 成果

チラシ等の配布や声かけを行うことで、普段会えない方の様子が把握できるようになり、引きこもりを防ぎ住民どうしの横のつながりができました。また、ふれあいサロンの活動を楽しみにしている方が増え、参加者間で声かけ等を行いながら一緒に町の歴史や魅力にも触れ、住民と地域とのつながりも深まって、地域力が向上しました。

問合せ先 〒827-0002 田川郡川崎町大字池尻1471-1

ふれあいサロン会長 島田 由美子 TEL0947-45-6373

平成28年度 福岡県公民館実践交流会

～ 報告 ～

平成28年度福岡県公民館実践交流会を平成29年2月10日（金）に、イイヅカコスモスコモン（飯塚市）で開催しました。

当日は、大変な大雪に見舞われ、県内各所で交通障害等が発生したにもかかわらず、625名の公民館等関係者に御参加いただき、県内各地の8分野、16事例の実践発表をもとに意見交換や情報交換がなされました。

本年度も開会行事の際に、県公民館連合会事務局が県内の公民館の状況について報告を行い、各分科会での建設的な議論ができるよう、「公民館施設数の推移」や「公立公民館と公民館類似施設」、「分科会のテーマ設定」について共通理解を図りました。

アンケートによると、回答者の93%の方から「大変参考になった」「参考になった」と評価をいただきました。さらに、「グループ討議の時間があればよい」「区長、自治会長さんの参加もあれば、いい勉強になるのでは」といった建設的な御意見も多くいただきました。

次年度は分科会の構成等について、専門部会においてさらに検討を重ね、一層充実した実践交流会になるよう計画してまいります。御参加、御協力をよろしくお願いいたします。

なお、実践発表の内容については、「公民館福岡」に掲載していますので、ぜひ御覧ください。



分科会等の様子

平成28年度 福岡県公民館地区別研修会

～実施状況～

県内8地区で、各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行いました。講演や事例発表等、各地区の公民館等関係者相互で公民館等を取り巻く状況について理解を深める内容となりました。

地区名	期 日	会 場	参加者数	主 な 内 容
北九州市	平成28年 11月29日	北九州市立生涯 学習総合センター	361名	<p>○基調講演 「祭りにつながる人とまち～時空を超えて～」 講師：東日本国際大学 学長 吉村 作治 氏</p> <p>○事例発表</p> <p>〔第1分科会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来をつくる化学反応 ～地域活動の核になるための、千代市民センターの実践～ 千代市民センター ・大学の地域貢献活動と地域の活性化 北九州市立大学地域創生群 <p>〔第2分科会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域は家族♪ はばたく！家庭教育学級 田野浦市民センター ・わいわい大人塾 ～地域の宝、地域おこし協力隊でセカンドライフを～ 横代市民センター <p>〔第3分科会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター講座からクラブ活動へ 日明市民センター ・市民センター2館交流「よかろうもん講座」によるシビックプライドの醸成 平野市民センター <p>〔第4分科会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島郷から発信 トリニティープライド～PTA・学校・市民センターとのつながり～ 島郷市民センター ・大切にしたい物より体験 お金では買えない「体験」を子どもの時から 牧山東市民センター <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>

福岡市	平成 29 年 2 月 2 日	なみきスクエア	342 名	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共創のまちづくりについて、岡先生に聞く「公民館のあり方」 <p>○事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなでつなぐ恒例行事 松島公民館 ・ 学園と地域との心の交流～「ひと・もの・こと」との関わりを通して～ 大浜公民館 ・ 笹岡ネイチャークラブ 笹岡公民館 ・ 学生がデザインする公民館事業 塩原公民館 ・ ふれあいカフェ 鳥飼公民館 ・ こどもひろば 西新公民館 ・ 夏だ！今津の海で九大生と自由研究！ 今津公民館 <p>○座談会</p> <p>○「つなぐ」に関するハンドブックの紹介</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
福岡地区	平成 29 年 2 月 25 日	伊都文化会館	214 名	<p>○講演</p> <p>「自分が暮らす 地域の未来のための公民館の役割」～もう一歩踏み込んで考えてみる～</p> <p>講師：福岡教育大学 非常勤講師 佐藤 倫子 氏</p> <p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい公民館「校区コミュニティ」づくり～ 須恵町いきいきコミュニティ事務局 ・ 一市内高齢化率No.1！でも、みんな元気ですー 太宰府市 大佐野台公民館 <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
北九州地区	平成 29 年 1 月 13 日	中間市中央公民館	47 名	<p>○基調講演</p> <p>「地域福祉の推進と公民館活動」 講師：筑紫女学園大学 教授 山崎 安則 氏</p> <p>○事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町民が集い、学び、つながる公民館講座を目指して 遠賀町中央公民館

				<p>・「公民館講座における国際交流」 中間市中央公民館 □県公連報告…県公連の事業報告</p>
北筑後地区	平成 28 年 11 月 8 日	うきは市文化会館	173 名	<p>○人権研修 人権が尊重される社会をめざして 講師：北筑後教育事務所人権・同和教育室</p> <p>○講演 「地域の課題解決に向けた『地域計画』の取り組みについて」 講師：まちづくりファシリテーター 十時 裕 氏</p> <p>○実践発表 ・健康麻雀教室の取り組みについて 吉井地区自治協議会 ・地域の子どもは地域の宝物～青少年育成事業の活動～ 御幸地区自治協議会 □県公連報告…県公連の事業報告</p>
南筑後地区	平成 28 年 10 月 14 日	柳川市立 三橋公民館	200 名	<p>○実践発表 ・「都市化が進む田舎城下町での絆づくり」 城内公民館</p> <p>○基調講演 「自治と文化・共同を育む公民館」 講師：熊本大学教育学部 准教授 山城 千秋 氏 □県公連報告…県公連の事業報告</p>
筑豊地区	平成 29 年 1 月 16 日	飯塚市穎田公民館	76 名	<p>○実践発表 ・菰田地区の取り組みについて ～菰田地区の子ども事業について～ 菰田公民館</p> <p>○鯉田地区の取り組みについて ～買い物送迎用ワゴン運営事業について～ 鯉田公民館</p> <p>○講演 「一人の百歩より百人の一步の町づくり」 ～誰もが住み慣れたまちで安心して暮し続けるために～ 講師：大牟田市駿馬南校区社会福祉協議会 会長 汐待 律子 氏 □県公連報告…県公連の事業報告</p>

京築地区	平成 29 年 1 月 27 日	苅田町中央公民館	63 名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居による民話の伝承と発信 民話紙芝居グループ「地童座」 ・まちづくりを担う公民館活動を目指して ～校区に集う住民主体の文化事業～ 築上町中央公民館 <p>○講演会</p> <p>「思いやりの心を育む公民館を目指して」～高齢者講座「生き生き百年塾」での取組～</p> <p>講師：元長崎県諫早市中央公民館 社会教育指導員 岩永 さゆり 氏</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
計			1,476 名	